

六ヶ所・核燃料サイクルセミナー

開催日時

令和6年

8月20日 火

13:15~17:15 (12:30 開場)

会場

六ヶ所村文化交流プラザ

スワニー (大ホール)

基調
講演 I

“黄金の国ジパング”の実体を、放射線で解き明かす
ー出土遺物への科学調査から探る北東北の非鉄金属生産ー

国立科学博物館 理工学研究部 科学技術史グループ長

くつな たかひこ
沓名 貴彦氏



プロフィール

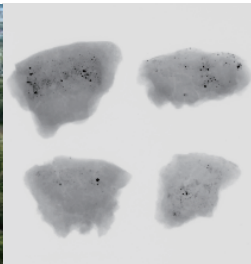
愛知県出身。東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻修了。2003年、山梨県立博物館設立に携わり、2014年より国立科学博物館に勤務。現在は非鉄金属生産技術の解明などに従事。



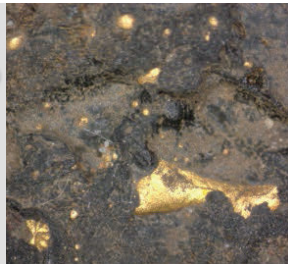
十三湊遺跡
(五所川原市)



聖寿寺館跡
(南部町)



志羅山遺跡(平泉町)
出土遺物のエックス線透過画像



新井田古館遺跡(八戸市)
出土遺物の顕微鏡画像

基調
講演 II

“核医学が拓く、新しいがん治療の世界”

ー国立がんセンターと原子力機構の目指す放射線医療利用の未来ー

国立がん研究センター 先端医療開発センター 機能診断開発分野長

いなき あんり
稲木 杏吏氏



プロフィール

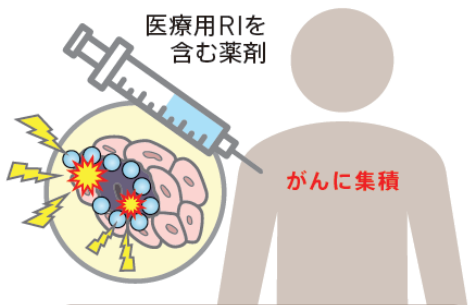
静岡県出身。2013年金沢大学大学院医学系研究科修了。核医学診断・治療及び研究に携わる。2023年から国立がん研究センター先端医療開発センター機能診断開発分野機能診断開発分野長。

日本原子力研究開発機構 大洗研究所
高速実験炉部次長



まえだ しげたか
前田 茂貴

医療用RIから発生する α 線で、がん細胞のみ
ピンポイントで叩く！



国内外で実用化が熱望！

- 治療法が確立していない
全身がんなどに有効
- 放射線の飛程が短い
ため、周囲の正常な組織の損傷が低い
- 治療期間が短く
入院不要

主催：日本原子力研究開発機構
特別共催：原子力研究開発推進自治体協議会
共催：八戸工業大学

東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻

協賛：日本原燃株式会社
後援：文部科学省、青森県、六ヶ所村、環境科学技術研究所
量子科学技術研究開発機構、日本原子力学会東北支部

プログラム

報告講演

13:45～14:15

原子力研究開発推進自治体(六ヶ所村)における取組み

六ヶ所村産業協議会 会長

ちだ のぼる
千田 昇 氏

基調講演 I

14:15～15:10

“黄金の国ジパング”の実体を、放射線で解き明かす

－出土遺物への科学調査から探る北東北の非鉄金属生産－

国立科学博物館 理工学研究部 科学技術史グループ長

くつな たかひこ
沓名 貴彦 氏

休憩、パネル展示

15:10～15:35

日本原子力研究開発機構、原子力研究開発推進自治体、国立科学博物館及び
協賛・共催・後援等研究機関の紹介パネル・パンフ等

基調講演 II

15:35～16:25

“核医学が拓く、新しいがん治療の世界”

－国立がんセンターと原子力機構の目指す放射線医療利用の未来－

国立がん研究センター 先端医療開発センター 機能診断開発分野長

いなき あんり
稲木 杏吏 氏

日本原子力研究開発機構 大洗研究所 高速実験炉部次長

まえだ しげたか
前田 茂貴 氏

講演

座長：環境科学技術研究所 環境影響研究部長

うえだ しんじ
植田 真司 氏

16:25～16:40

八戸工業大学の六ヶ所村における教育活動

八戸工業大学 感性デザイン学部 教授

たかや きくこ
高屋 喜久子 氏

16:40～16:55

東北大学における放射線高度利用研究紹介

東北大学大学院 工学研究科 量子エネルギー工学専攻 准教授

ひとみ けいたろう
人見 啓太朗 氏

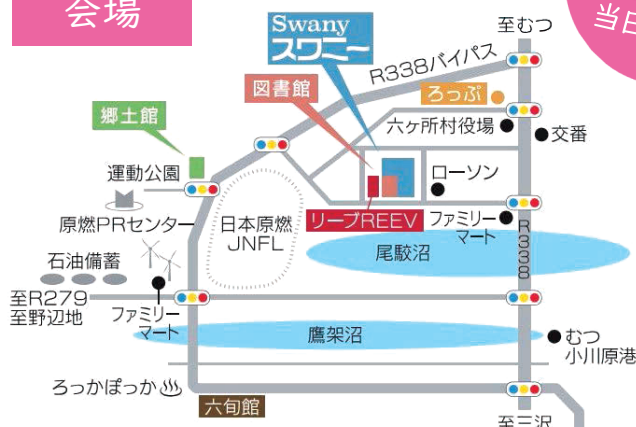
16:55～17:10

当社事業の現状について

日本原燃株式会社 経営企画本部 副本部長

しぶや まさたか
渋谷 昌孝 氏

会場



参加
無料
当日参加可

お申し込み／お問い合わせ

Web
サイト

詳しくは

2024 六ヶ所セミナー

検索

QR
コード



https://www.jaea.go.jp/04/be/rokkasho_seminar/2024.html

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

六ヶ所・核燃料サイクルセミナー事務局

☎ 070-1312-3674 (受付時間：月～金 9:00～17:30)

✉ cycleseminar@jaea.go.jp FAX 029-282-9946